

作成日：2025 年 7 月 10 日

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

糖尿病における高血糖クリーゼの診療実態とアウトカム

1. 研究の対象および研究対象期間

独立行政法人国立病院機構の所属病院において、2017 年 4 月 1 日から国立病院機構のデータベース上で情報取得可能な最新時点の間に、糖尿病によって血糖値や血液中のケトン値が非常に高かったために入院なさっていた方を研究の対象とします。

2. 研究目的・方法

この病気における診療の実態や最適な治療方法などを調べます。診療情報データベースに記録された糖尿病性ケトアシドーシス及び高浸透圧高血糖症候群の診断情報について、電子カルテ側の記載との妥当性・整合性の評価についても併せて行います。

3. 研究期間

昭和医科大学の「人を対象とする研究等に関する倫理委員会」から発行される「審査結果通知書の承認日」から、2028 年3月31日まで。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では昭和医科大学病院の診療情報は使用しません。独立行政法人国立病院機構の所属病院を受診した患者さんの既存の診療情報が用いられます。患者の皆様に対して新たな試料取得や新規費用負担などは一切発生しません。研究に用いるデータは個人特定や復元ができない状態に加工した上で研究に用いられます。

5. 外部への試料・情報の提供

該当せず。

6. 研究組織

機関名	役割	氏名
昭和医科大学	研究代表者	井上 紀彦
国立病院機構 本部	研究責任者	吉田 稔
国立病院機構 本部	研究分担者	橋本 悠生

7. お問い合わせ先

本研究の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧や、その他、本研究についてご質問がある場合は、下記窓口までご連絡ください。

また、ご自身の情報が本研究に利用されることについて、ご了承いただけない旨のお申し出をいただいた場合は、速やかに研究対象者としないう必要な措置を講じさせていただきます。これら各種のお申し出について、皆様の病院サービス利用についての不利益が生じることは全くございません。

問い合わせ先:

所属: 昭和医科大学 臨床疫学研究所 氏名: 井上 紀彦

住所: 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号: 03-3784-8892